

技術部門貢献賞は、技術会議傘下の部門委員会活動において、多大な貢献が認められた方に贈る賞です。
部門委員会活動の活性化を図る目的で2008年に創設され、本年は第18回目となります。

受賞者名 (部門委員会名／所属)

野寄 高宏 (ガソリン機関部門委員会／エイヴィエルジャパン)	中舘 弘一 (エレクトロニクス部門委員会／スタンレー電気)
森 清輝 (ガソリン機関部門委員会／日本特殊陶業)	高梨 宏之 (映像情報活用部門委員会／日本大学)
井上 裕章 (ガス燃料エンジン部門委員会／スズキ)	西本 哲也 (事故自動緊急通報システム部門委員会／日本大学)
金 尚奎 (ディーゼル機関部門委員会／マツダ)	齊藤 由典 (タイヤ／路面摩擦特性部門委員会／日本ミシュランタイヤ)
渡辺 宏江 (大気環境技術・評価部門委員会／日産自動車)	大島 伸行 (CFD技術部門委員会／北海道大学大学院)
飯田 晋也 (燃料潤滑油部門委員会／マツダ)	貴家 伸尋 (流体技術部門委員会／トヨタガズレーシングディベロップメント)
佐藤 進 (排気触媒システム部門委員会／東京科学大学)	窪山 達也 (伝熱技術部門委員会／千葉大学)
島田 敦史 (計測・診断部門委員会／日立製作所)	森田 英憲 (振動騒音部門委員会／トヨタ自動車)
築島 豊長 (持続可能な自動車社会検討部門委員会／みずほ銀行)	若田 成久 (車外騒音部門委員会／ヤマハ発動機)
須田 義大 (モビリティ社会部門委員会／東京工科大学)	清水 勝矢 (音質評価技術部門委員会／マツダ)
廣田 壽男 (電気動力技術部門委員会／早稲田大学)	深沢太香子 (車室内環境技術部門委員会／京都教育大学)
廣瀬 隆 (電気動力技術部門委員会／ジーテクト)	瀬谷 修 (国際標準記述によるモデル開発技術部門委員会／東京科学大学)
岡田 実 (ワイヤレス給電システム技術部門委員会／奈良先端科学技術大学院大学)	市原 純一 (国際標準記述によるモデル開発技術部門委員会／AZAPA)
筒井 淳 (蓄電システム技術部門委員会／本田技術研究所)	岡澤 重信 (構造強度部門委員会／山梨大学)
相曾 浩平 (モータ技術部門委員会／芝浦工業大学)	山岸 道弘 (構造強度部門委員会／日産自動車)
矢野 新也 (車載パワーエレクトロニクス技術部門委員会／日産自動車)	内藤 純也 (構造形成技術部門委員会／神戸製鋼所)
吉田 利彦 (燃料電池部門委員会／名古屋大学)	河井 範之 (疲労信頼性部門委員会／マツダ)
吉川 英樹 (動力伝達系部門委員会／三菱ふそうトラック・バス)	古川 健一 (材料部門委員会／スズキ)
太田 義和 (CVT・ハイブリッド部門委員会／日産自動車)	青木孝史朗 (材料部門委員会／芝浦工業大学)
服部 義和 (車両運動性能部門委員会／豊田中央研究所)	羽柴 正典 (リサイクル技術部門委員会／トヨタ紡織)
濱口 剛 (車両特性デザイン部門委員会／トヨタ自動車)	小倉 純一 (生産加工部門委員会／ヤマハ発動機)
黒豆 友孝 (車両特性デザイン部門委員会／ネクスティ エレクトロニクス)	鈴木 教和 (生産加工部門委員会／神戸大学)
濱口 裕 (アクティブセーフティ部門委員会／日野自動車)	杉山 裕基 (製造技術部門委員会／マツダ)
齊藤 裕一 (ヒューマンファクター部門委員会／筑波大学)	岡野 守展 (デザイン部門委員会／ダイハツ工業)
吉岡 直人 (ドライバ評価手法検討部門委員会／ヤンマーホールディングス)	藤井 順子 (モータースポーツ部門委員会／WOMEN IN MOTORSPORTS)
泉山 朋大 (インパクトバイオメカニクス部門委員会／マツダ)	(委員会順、敬称略)